

自然と文化科 活動記録 (草本観察会)

日時	2025年4月25日(金) 天候 晴れ 1, 2班 10:00~14:30 3, 4班 10:30~15:00	担当者
場所	枚岡公園 鳥居前~椋ヶ根橋南~コブシの辻~額田山展望台南~桜広場(昼食)~豊浦橋~鳥居前	文・写真: 水谷夏子
備考	参加者数 1班 20名 2班 16名 3班 14名+実習者1名 4班 13名 合計64名 リーダー 1班 今本 2班 阪上 3班 田中朱美 4班 福島 全体 前田 (敬称略)	

◎前半の部の1,2班は、全体リーダーの前田さんから出発前の挨拶を受けて出発する
◎1班の主な観察草本



ハランの果実



シャガ 雌蕊はどれ?



オドリコソウ



マムシグサ雌株



ノダケ 蕾



クチナシグサ



フデリンドウ



マムシグサとポリネーターの関係や性転換について説明を聞く



満開のホタルカズラを熱心に観察



ホタルカズラ



ホウチャクソウ



マルバコンロンソウ



フタリシズカ(5にん?)



ニリンソウ



ニシノオオタネツケバナ

感想 天候に恵まれ、枚岡公園の貴重な草花を沢山観察できました。なかでも満開のホタルカズラや可憐な花のクチナシグサに感動、フデリンドウやジロボウエンゴサクは咲き終わっていたのが残念でした。また、詳しいマムシグサの説明を聞いて、性転換の戦略に「マムシグサ タイに行かずに 性転換」という句も生まれました。